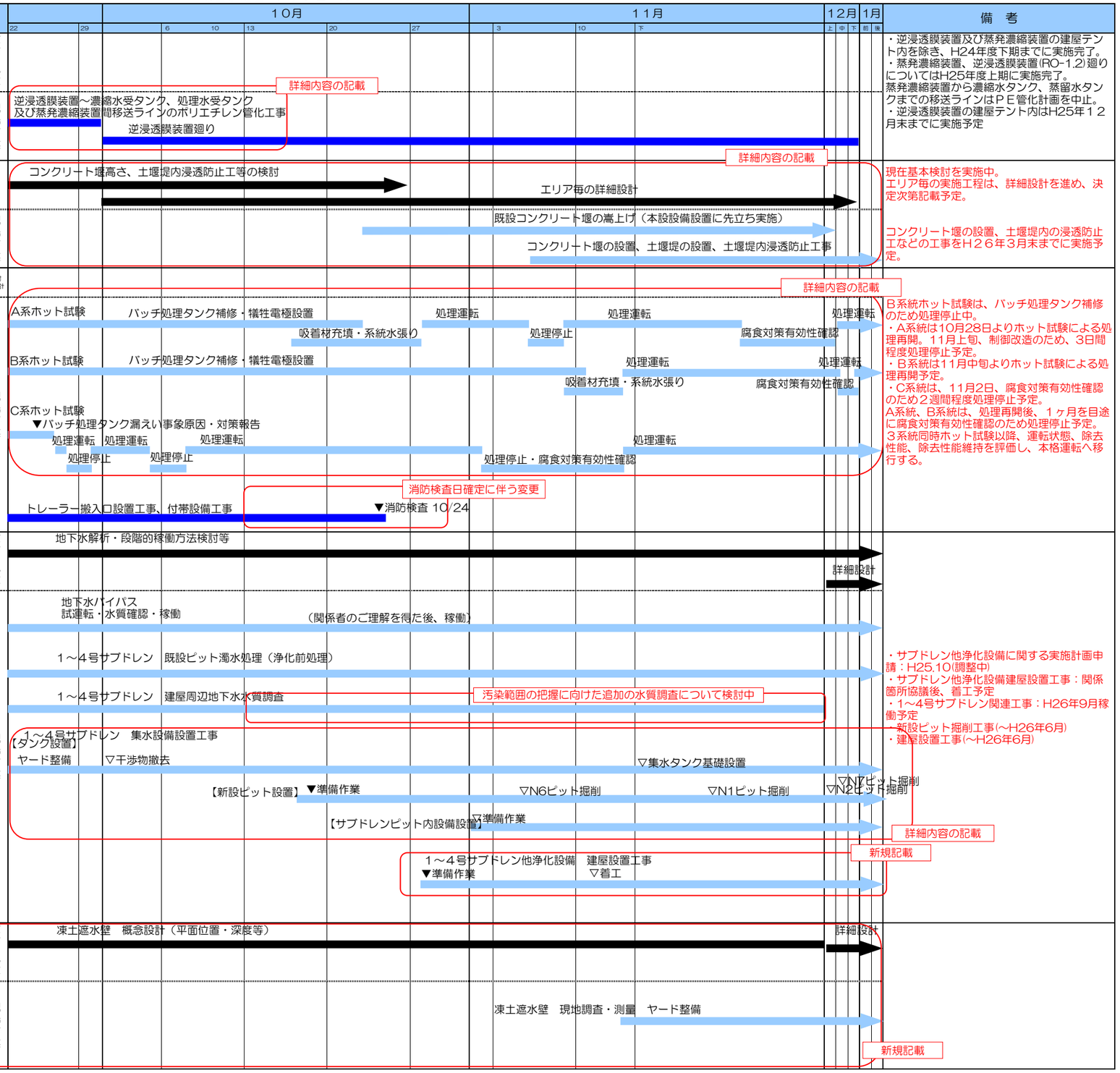
東京電力株式会社
滞留水処理
2013/１０/31現在

滞留水処理　スケジュール

分野名	括り		作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定		備考
滞留水処理	信頼性向上	処理	水処理設備の信頼性向上	（実　績） ・移送ラインのポリエチレン管化工事 （逆浸透膜装置～濃縮水受タンク,処理水受タンク,蒸発濃縮装置間） （予　定） ・移送ラインのポリエチレン管化工事 （逆浸透膜装置廻り）	検討・設計 現場作業	・逆浸透膜装置及び蒸発濃縮装置の建屋テント内を除き、H24年度下期までに実施完了。 ・蒸発濃縮装置、逆浸透膜装置(RO-1,2)廻りについてはH25年度上期に実施完了。 蒸発濃縮装置から濃縮水タンク、蒸留水タンクまでの移送ラインはＰＥ管化計画を中止。 ・逆浸透膜装置の建屋テント内はH25年１２月末までに実施予定
		貯蔵	貯蔵設備の信頼性向上	（実　績） ・漏えい拡大防止対策（タンク設置エリア土堰堤等設置） （予　定） ・漏えい拡大防止対策（タンク設置エリア土堰堤等設置）	検討・設計 現場作業	現在基本検討を実施中。 エリア毎の実施工程は、詳細設計を進め、決定次第記載予定。 コンクリート堰の設置、土堰堤内の浸透防止工などの工事をＨ２６年３月末までに実施予定。
	中長期課題		多核種除去設備	（実　績） ・バッチ処理タンク補修・犠牲電極設置（Ａ・Ｂ系統） ・処理運転（Ａ・Ｃ系統） ・上屋工事（トレーラー搬入口設置工事、付帯設備工事） （予　定） ・腐食対策有効性確認（Ａ・Ｃ系統） ・バッチ処理タンク補修・犠牲電極設置（Ｂ系統） ・吸着材充填（Ｂ系統） ・処理運転（Ａ・Ｂ・Ｃ系統）	検討・設計 現場作業	Ｂ系統ホット試験は、バッチ処理タンク補修のため処理停止中。 ・Ａ系統は10月28日よりホット試験による処理再開。11月上旬、制御改造のため、3日間程度処理停止予定。 ・Ｂ系統は11月中旬よりホット試験による処理再開予定。 ・Ｃ系統は、11月2日、腐食対策有効性確認のため２週間程度処理停止予定。 Ａ系統、Ｂ系統は、処理再開後、１ヶ月を目途に腐食対策有効性確認のため処理停止予定。 ３系統同時ホット試験以降、運転状態、除去性能、除去性能維持を評価し、本格運転へ移行する。
			サブドレン復旧 地下水バイパス	（実　績） ・地下水解析、地下水バイパス段階的稼働方法の検討等 ・地下水バイパス工事（揚水・移送設備 水質確認） ・1～4号サブドレン 既設ピット濁水処理 ・1～4号サブドレン　建屋周辺地下水水質調査 ・1～4号サブドレン　集水設備設置工事 （予　定） ・地下水解析、地下水バイパス段階的稼働方法の検討等 ・地下水バイパス工事（揚水・移送設備 水質確認） ・1～4号サブドレン 既設ピット濁水処理 ・1～4号サブドレン　建屋周辺地下水水質調査 ・1～4号サブドレン　集水設備設置工事 ・1～4号サブドレン他浄化設備　建屋設置工事	検討・設計 現場作業	・サブドレン他浄化設備に関する実施計画申請：H25.10(調整中) ・サブドレン他浄化設備建屋設置工事：関係箇所協議後、着工予定 ・1～4号サブドレン関連工事：H26年9月稼働予定 ・新設ピット掘削工事(～H26年6月) ・建屋設置工事(～H26年6月)
			凍土遮水壁	（実績） ・凍土遮水壁　概念設計（平面位置・深度等） （予定） ・凍土遮水壁　概念設計（平面位置・深度等）	検討・設計 現場作業	



東京電力株式会社
滞留水処理
2013/１０/31現在

滞留水処理　スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定		１０月 22	29	6	10	13	20	27	１１月 3	10	下	１２月 上	中	下	１月 前	後	備　考
中長期課題		処理水受タンク増設	（実　績） ・追加設置検討（Jエリア造成・排水路検討、タンク配置） ・Ｇ３･Ｈ８エリアタンク設置（溶接型タンク） ・Ｇ４･Ｇ５エリアタンク設置（フランジ型タンク） ・敷地南側エリア（Ｊエリア）準備工事 ・Ｊ１エリアタンク設置（溶接型タンク） （予　定） ・追加設置検討（Jエリア造成・排水路検討、タンク配置） ・Ｇ４･Ｇ５エリアタンク設置（フランジ型タンク） ・敷地南側エリア（Ｊエリア）準備工事 ・Ｊ１エリアタンク設置（溶接型タンク）	検討・設計	タンク追加設置検討																G3・H8エリアタンク増設（86,000t）のうち、77,000t設置済（～9/22） G4エリアタンク増設（23,000t）のうち、17,000t設置済（～9/22） 使用前検査については調整中
				現場作業	Ｇ３･Ｈ８エリアタンク設置工事（86,000t） ▼9,000t Ｇ４エリアタンク増設（23,000t） ▼1,000t ▼1,000t ▼1,000t ▽3,000t Ｇ５エリアタンク増設（17,000t） ▽5,000t ▽5,000t ▽7,000t 現場進捗に伴う変更 敷地南側エリア（Ｊエリア）　Ｊ２、３エリア準備工事中　J1エリア造成H25.9末造成完了 新規記載 Ｊ１エリアタンク設置（97,000t） ▽15,000t ▽15,000t															Ｊ１エリアタンク設置工事H26.6竣工予定
		主トレンチ（海水配管トレンチ）他の汚染水処理	（実　績） ・分岐トレンチ他削孔・調査（２，３号） ・主トレンチ（海水配管トレンチ）浄化　設計・検討（２，３号） ・主トレンチ（海水配管トレンチ）止水・充填　設計・検討（２，３号） ・分岐トレンチ（電源ケーブルトレンチ（海水配管基礎部）止水・充填工事（２号） ・地下水移送（１－２号取水口間） （予　定） ・主トレンチ（海水配管トレンチ）浄化　設計・検討（２，３号） ・主トレンチ（海水配管トレンチ）止水・充填　設計・検討（２，３号） ・地下水移送（１－２号取水口間） ・地下水移送（３－４号取水口間） ・地下水移送（２－３号取水口間）	検討・設計	主トレンチ（海水配管トレンチ）止水・充填　設計・検討（２，３号）																
				現場作業	主トレンチ（海水配管トレンチ）浄化設備敷設工事（２，３号） 使用前検査による工程変更 ▽浄化開始（３号） ▽浄化開始（２号） 分岐トレンチ止水・充填工事 ２号 分岐トレンチ（電源ケーブルトレンチ） ▼閉塞工事終了 地下水移送（１－２号機取水口間） 海側地盤改良工程見直しに伴う移送開始予定時期の変更 地下水移送準備完了（３－４号機取水口間） ▽　地下水移送開始予定 地下水移送準備完了（２－３号機取水口間） ▽地下水移送開始予定 工程調整															2-3/3-4間の地下水移送開始時期については、上流側主トレンチに汚染水が滞留している状態であることから、地下水移送は海側地盤改良の完了後に開始予定。
		地下貯水槽からの漏えい対策	（実　績） ・モニタリング ・漏洩範囲拡散防止対策（No.1、No.2、No.3地下貯水槽） ・地下貯水槽浮き上がり対策（No.2、No.3、No.4地下貯水槽） ・汚染土掘削処理のうち漏洩範囲調査（No.1地下貯水槽） （予　定） ・モニタリング ・漏洩範囲拡散防止対策（No.1、No.2、No.3地下貯水槽） ・汚染土掘削処理のうち漏洩範囲調査（No.1地下貯水槽）	検討・設計	モニタリング、漏洩範囲拡散防止対策																
				現場作業	地下貯水槽浮き上がり対策 現場進捗に伴う変更 地下貯水槽浮き上がり対策（No.1、No.5、No.6など） 地下貯水槽内の残水移送 （残水移送に向けて準備中） 汚染土掘削処理 （掘削範囲について調査中）																地下貯水槽浮き上がり対策（No.2、No.3、No.4地下貯水槽）は、10/7に完了。 移送先については関係箇所と協議中。 汚染範囲を特定の上、汚染範囲の土壌を掘削する。１２月下旬まで実施予定。
		Ｈ４エリアNo.５タンクからの漏えい対策	（実　績） ・タンク漏えい原因究明 ・タンク漏えい原因究明対策・拡大防止対策の検討 ・No.５，１０タンク解体 ・汚染土掘削処理 ・Ｂ系排水路洗浄，塗膜防水処理 ・汚染の拡散状況把握・海域への影響評価 （予　定） ・タンク漏えい原因究明対策・拡大防止対策の検討 ・汚染土掘削処理 ・Ｂ系排水路洗浄，塗膜防水処理 ・汚染の拡散状況把握・海域への影響評価	検討・設計	タンク漏えい原因究明対策、拡大防止対策 現場進捗に伴う変更																
				現場作業	タンク漏えい原因究明 Ｈ４エリア　No.５，１０タンク解体 汚染土掘削処理 Ｂ系排水路洗浄，塗膜防水処理 モニタリング、拡散状況把握、海域への影響評価																